

憲法しんぶん 速報版

発行 憲法改憲阻止各界連絡会議（憲法会議）

Eメール mail@kenpoukaigi.gr.jp TEL03-3261-9007
ホームページ http://www.kenpoukaigi.gr.jp FAX03-3261-5453

2025年3月25日(火)

NO. 1564号

本号3頁

憲法会議結成 60 年記念憲法講座、第 60 回総会、 結成 60 年を祝うレセプション開催

憲法会議は3月22日に、午前9時半から12時まで「憲法会議結成60年記念憲法講座」を日本教育会館7階で開催、100人を超える参加者と、憲法会議のホームページから視聴できるようにした録画を視聴したいとの申し込みが30を超える個人と団体からあり、講師の渡辺治一橋大学名誉教授の素晴らしい講演で大きく成功しました。

午後からは、憲法会議第60回全国総会が開催され、そしてその後日本教育会館内の中料理店で「憲法会議60年祝う会」が開催され、来賓に全労連秋山正臣議長、憲法共同センター小田和義共同代表、日本共産党小池晃書記局長をお招きして、地方憲法会議の代表らとともに祝いし、交流しました。

憲法会議結成60年記念憲法講座」の録画と渡辺治氏のレジメ・資料をホームページに掲載しています。すこし遅れています。ごめんなさい。

また、フェイスブックの憲法会議のページに掲載しています。そちらからご視聴ください。

憲法会議結成60年記念憲法講座

2025年3月22日に開催した「憲法会議結成60年記念講演会」の動画は、以下のURLで視聴可能です。

https://youtu.be/Wt4IscdAF4Q?si=VzSxZRCE6hqV_wPV

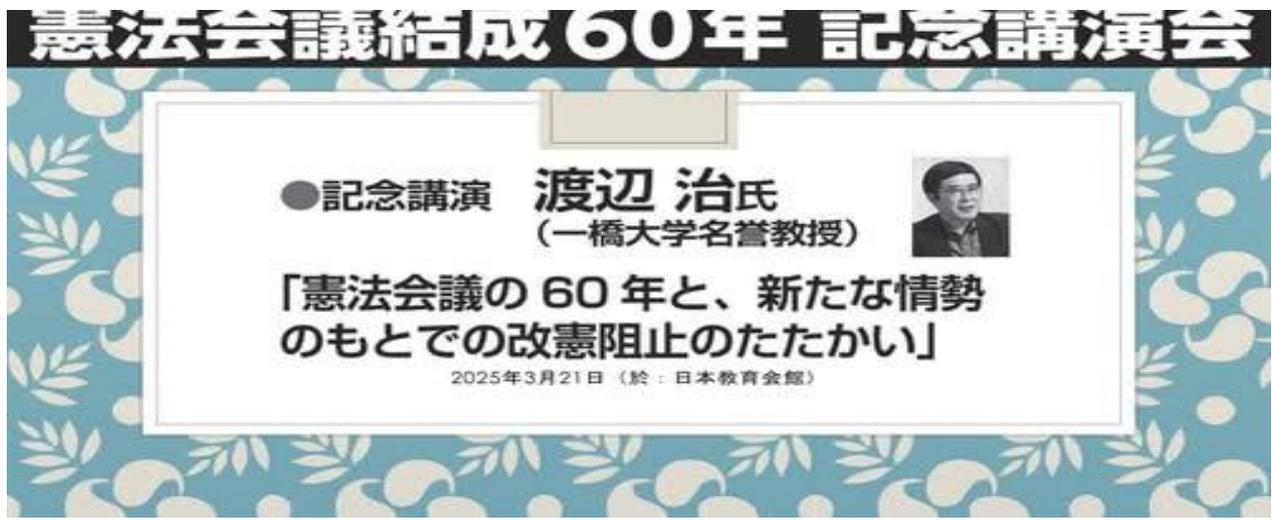
開会あいさつ 埼玉憲法会議 渡辺政成事務局次長
記念講演

「憲法会議の60年と、新たな情勢のもとでの改憲阻止のたたかい」

講師：一橋大学名誉教授 渡辺治さん

閉会挨拶 東京憲法会議 金井克仁

司会（村田信子さん、板山裕樹さん）



すでに 300 人を超える方がこちらから視聴していただいているようです。

すぐに憲法会議のホームページから視聴できるようにしますので、当面、それまで視聴したい方は、ツイッターから https://youtu.be/Wt4IscdAF4Q?si=VzSxZRCE6hqV_wPV にクイックしてご視聴下さい。

今後、憲法会議結成 60 年記念憲法講座、第 60 回総会、結成 60 年を祝うレセプションについて、何回かに分けて報告していきます、

自衛隊の「統合作戦司令部」が 24 日発足

米軍新設の「統合軍司令部」とのカウンターパートへ

陸海空自衛隊の実動部隊を一元的に指揮する「統合作戦司令部」が 24 日発足しました。狙いの一つは、日米の軍事一体化を指揮統制の面で一層深化させることです。事実上、自衛隊が米軍の指揮下に置かれ、米国の戦争に動員される重大な危険があります。

米国防総省ナンバー 3 の国防次官に指名されているコルビー氏は、4 日の米上院軍事委員会公聴会議会で「(米軍と自衛隊との) 軍同士の関係は強固に見える。しかし、私は、(米軍と) 韓国軍との間で既に存在しているような統合のモデルへと、さらに深化させる必要があると考えている」と証言しました。米軍と韓国軍との既存の関係とは、両軍が単一の米韓連合軍司令部を設置していることだとみられます。

韓国軍の「作戦統制権」(指揮権) は平時には同軍制服組トップの合同参謀議長が行使します。しかし、戦時には在韓米軍司令官が兼務する米韓連合軍司令官が行使し、韓国軍は米軍の指揮下に置かれます。コルビー氏の証言はこうした米韓両軍の関係を米軍と自衛隊との「統合のモデル」にするということです。

コルビー氏はこの証言に続き、「幸いなことに過去数年間の前政権下での努力と日本自身の脅威認識の悪化を背景に(統合への) 勢いが生まれている」と述べています。

昨年 4 月の日米首脳会談の共同声明は、自衛隊統合作戦司令部の設置計画を「歓迎」し、「作戦と能力のシームレスな(切れ目のない) 統合を可能にし、平時と有事における自衛隊と米軍との間の相互運用性と計画策定の強化を可能にするため、2 国間でそれぞれの指揮統制の枠組みを向上させる」としました。

米軍と自衛隊を統合し、平時でも戦時でも共同して計画を練り、一体となって軍事行動ができるようにするため、指揮統制の枠組みを向上させるというのです。

さらに同年 7 月の日米外交・軍事担当閣僚の会合では、米側が在日米軍を再編し、これまでは持っていなかった作戦指揮権を行使できる「統合軍司令部」を新設することを打ち出しました。同司令部は、自衛隊統合作戦司令部のカウンターパート(対応組織)になります。

今年 2 月のトランプ米大統領と石破茂首相の会談での共同声明も「自衛隊と米軍のそれぞれの指揮統制枠組みの向上」を再確認しています。

米メディアはトランプ政権が政府機関縮小の一環として在日米軍司令部の強化中止も検討していると報じました。しかし、中谷元防衛相は 21 日、米軍と自衛隊の指揮統制の枠組み向上について「方針の変更はない」と述べました。

米軍は、情報でも装備でも圧倒的な力を持っています。作戦や能力の切れ目のない統合を進めれば、自衛隊が米軍の事実上の指揮下に組み込まれることは避けられません。

これは、日本の主権を米国に譲り渡すことに他なりません。日本国憲法と相いれない日米軍事同盟の変質・強化、大軍拡に反対し、外交による平和創造を求める世論と運動を高めることが必要です。



※統合作戦司令部とは・・・

フリー百科事典「ウィキペディア (Wikipedia)」より

○統合作戦司令部が設置される防衛省庁舎 創設 2025年(令和7年)3月24日

所属組織 防衛省・自衛隊 軍種 統合軍

共同の部隊(陸海空混成) 約240人 上級部隊 防衛大臣直轄

所在地 防衛省市ヶ谷地区(東京都新宿区)

指揮 統合作戦司令官 南雲憲一郎(空将) 統合作戦副司令官 俵千城(海将)

○統合作戦司令部は、防衛省の特別の機関である既存の四幕僚監部と異なり、陸海空自衛隊を一元的に指揮監督するため、陸上自衛隊、海上自衛隊及び航空自衛隊の共同の部隊である。

防衛省設置法等の一部を改正する法律の施行期日を定める政令(令和7年政令第49号)が2025年(令和7年)3月14日に公布され、同年3月24日に自衛隊内に新たに設置された。陸海空の各幕僚長と同等の将をもって充てられる統合作戦司令官は統合作戦司令部の隊務を統括し、自衛隊の行動または運用に関し、統合運用による円滑な任務遂行を図る必要がある場合には、防衛大臣の命令により自衛隊の部隊の全部又は一部を一部指揮することができる。

なお、当初報ぜられた組織名称および役職名はすべて仮称であったが、逐次法律・政令・省令などで正式に定められていった。

石破内閣支持率 急落 共同通信 12ポイント下落

○共同通信の22、23両日実施の世論調査。内閣支持率は前回から12.0ポイント下落

一方で不支持は16.0ポイント増の57.8%に増えています。石破首相が自民党議員との会食の際に1人当たり10万円分の商品券を配っていたことについて、「問題だ」との回答は71.6%で「問題ではない」は24.8%でした。

他の項目では、4月13日開幕の大阪・関西万博については「行きたいとは思わない」が74.8%で「行きたいと思う」は24.6%。「政治とカネ」問題が自民党政権下で根絶に向かうかを聞いたところ「向かわない」が78.5%、「向かう」が17.8%。高校授業料の無償化について私立高も所得制限なく支援することに「賛成」は39.2%、「反対」は56.5%でした。

○FNN 支持率30.4%に急落 石破内閣として過去最低

FNNがこの週末に実施した世論調査で、石破内閣の支持率は2月の4割台半ばから急落し30.4%と、石破内閣が発足して最低に落ち込みました。石破内閣を「支持する」との答えは30.4%で、2月より14ポイント下落して石破内閣として過去最低になりました。「支持しない」との答えは、63%でした。

10万円の商品券を配ったことに対する石破首相の説明について、「納得しない」との答えは「あまり」と「まったく」をあわせて76.9%でした。

国会で3月末までに結論を出すことになっている企業・団体献金の在り方については、「公開するべき」が49.3%で「禁止するべき」は24.9%でした。

コメの価格高騰対策として、政府が備蓄米を放出した対応については「評価する」という意見が54.5%で半数を超えました。

○ANN 世論調査 石破内閣支持率29.2%に初めて3割切る

ANNの22日、23日の世論調査。石破内閣の支持率は29.2%で、先月から8.3ポイント下落し、支持しないと答えた人が52.2%に上りました。また自民党の支持率も29.4%と、2009年の麻生内閣以来、3割を下回りました。

また、患者の医療費負担を抑える「高額療養費制度」について、政府が8月からの負担上限額引き上げを見送ったことに、評価すると答えた人が64%に上り、評価しないと答えた人が27%でした。